

hesso

東北大学病院 広報誌「へっそ」

TAKE FREE

14



特集・よくわかる！救命救急医療

特集 よくわかる！救命救急医療

そもそもけがや病気とは、予期できるものではなく、わが身に、家族に、ある日突然降り掛かってくるもの。まさか、というような大きな事故や災害も、いつ起こるのかは誰にも分かりません。ですから、命を救う病院は、いつでも、どんなときでも医療を提供する場所であり続けなければなりません。今回のテーマは「救命救急医療」。24時間365日、休むことなく命を守り続ける当院高度救命救急センターの現場を紹介します。

重症患者初療室

救急搬送されてきた重症患者の救命処置、緊急治療を行う

救急受付

救急患者を運び入れ、受付や時間外窓口業務を行う

除染室

劇毒物や放射線などに汚染した患者の除染を行う

CT・X線検査室

24時間いつでも、少ない移動ですぐ検査できる

宿直室

24時間可動だが、スタッフも時々仮眠をとる

ナースステーション

患者の情報をまとめる、申し送りなどを行う

軽症初療室・経過観察・処置室

耳鼻科・眼科・歯科など専門的な診察を含めた救急診療をする。観察用ベッドで休ませて様子を見る

待合室・面談室

病状や今後の治療についてご家族へ説明する

ホットライン

救命救急センターのどこからも聞こえるように鳴り響き、消防からの収容要請を受けて診察、治療の準備をスタートさせる

スタッフルーム

毎日1時間以上かけてカンファレンスを行う。スタッフが休憩できる

集中治療室

集中治療を受ける患者、容態が安定した回復期の患者が入院する

薬剤室

薬剤を一元管理する

手術室

救急搬送患者の超緊急手術に対応する

ヘリポート

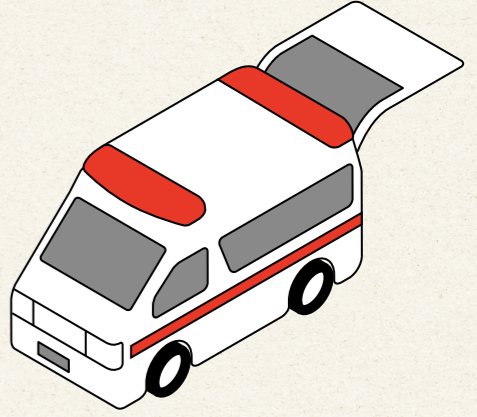
ドクターヘリが発着する

ドクターヘリ

医療機器を装備した救急医療用のヘリコプター ※詳しくは6ページへ！

運行管理室

ドクターヘリの運用管理を行う



絵で見る

高度救命救急センターの世界

任せてください！ 私たちがいます。



<p>医師 横川 裕大 (よこかわ ゆうた)</p> <p>1989年生まれ、群馬県出身。2014年東北大学医学部卒業。山形県立中央病院での初期臨床研修を終え、2016年4月より当院救急科、高度救命救急センター医師として勤務。</p>	<p>看護師長 熊田 真紀子 (くまた まきこ)</p> <p>秋田県出身。1980年東北大学医療技術短期大学部看護学科卒業後、当院看護部に入職。集中治療部や心臓血管外科病棟棟長などを経て、2012年4月より高度救命救急センター看護師長に就任。</p>	<p>センター長 久志本 成樹 (くしもと しげき)</p> <p>1959年生まれ、東京都出身。1985年大分医科大学医学部卒業。日本医科大学救急医学教授などを経て、2010年11月より東北大学大学院医学系研究科救急医学分野教授、当院救急科科長、高度救命救急センターセンター長に就任。</p>	<p>看護師 齋藤 茜 (さいとう あかね)</p> <p>1981年生まれ、福島県出身。2003年国立病院東京医療センター附属東が丘看護助産学校看護科卒業後、当院看護部に入職。集中治療部を経て、2009年4月より高度救命救急センターに配属。2016年7月に集中ケア認定看護師を取得。</p>
--	---	--	---

24 時間体制の
待機システム

24 時間
365 日

当院の高度救命救急センターは、3次救急医療施設として重症患者に医療を提供しています。常に忙しく、緊迫した空気が張りつめる現場で働く医師、看護師に現場の様子やこれからの目標を聞きました。

―病院にいる時間は長いですか？

久志本・24時間365日、これが私たちの仕事です。私が若い頃は携帯電話どころかポケットベルもなく、病院の外にいると連絡を取る手段がなかったので、ほとんど病院で暮らしているような毎日でした。今は通信手段もありますし、勤務体制も随分変わりました。横川・勤務はシフト制でオンとオフはきちんと分けられています。他の医師や看護師が診てくれているという安心感は大いなのですが、私は3年目ということもあり、オフのときでも担当の患者さんの様子が気になり病院によく行きます。引齋藤・看護師もシフトがありますし、引

き継ぎは十分に行います。毎日いろんな症状で、年間で約2500人の患者さんが救急車で運ばれてきますので、その都度、対応が異なりますし、看護師が患者さんを直接ケアする機会も多いので、医師との情報共有は大切にしています。

2015 年
高度救命救急センター
年間患者数

7600 人

―フラットな関係を築いているのですね

熊田・目の前の患者さんを助けるためには、協力し合って、いろんな困難な場面をクリアしていかなければなりません。時間もかけていられないので、職種間の連携は非常に大切なことです。

久志本・救急医療は、限られた時間、少ない情報で正しい方向に治療を進めていかなければなりません。そして、重症の救急患者さんには集中治療がとて大切ですが、患者さんのそばに一番長く居るのは看護師の皆さんです。看護師がいち早く異常を感じて知らせてくれれば、その場ですぐに対応できます。医師が自分の目肌で感じる情報と看護師が持っている情報

一刻を争う重篤な
救急患者に対応する

3次救急
2次救急
1次救急

―院外との連携も大切なのですね

熊田・安心という点では、患者さんは予期しないことが起って運ばれてくるわけですから、本人も家族も準備が出来てい

ないことがほとんどです。治療しても元の場所に戻れないこともあります。そのときは私たちが受け入れ先の施設や、場合によっては家を探すこともあります。

久志本・救急医療は、救命救急センターの中だけのものではありません。例えば喉にものを詰まらせたり、倒れたときから始まります。そして、現場に救急隊が到着したときは、普通の診療で言えば患者さんが外来に到着したのと同じです。病院に来る前から診療が始まり、運ばれてきて時間を争う救命・救急処置が行われて、繊細な集中治療へと繋がる診療があります。さらに退院へのサポートや社会復帰のための支援があつて、という全てが救急医療だと考えています。

齋藤・家から来て、手術をして帰っていくのとは全く違う状況に置かれているのが救急の患者さんです。運ばれてきたときから、すでにその先、つまり退院や社会復帰を考えたケアを心がけています。生活支援のための保証制度などの知識も必要で、勉強が欠かせません。

―開設から10年が経ちましたが

久志本・重症の救急患者さんを中心として対応する役割をもって動き始めましたが、ドクターヘリもスタートし、

私たちの役割も変わりつつあります。重症の患者さんが中心ではありませんが、他の医療機関をサポートすることも大切な役割になります。横川・以前、救急医療は地場産業だと言われたことがあります。患者さんは病院を選んでくるわけではないので、地域に根ざして、地域を支えられる医療が必要ですし、仙台、宮城だけでなく、東北を支える救急医療を担っているようになりたいです。

熊田・当センターの師長になったのは5年前ですが、最近は活動も活発になります。大病院の花形となって、地域の皆さんに安心してもらいたいですね。

久志本・地域医療圏だけでなく、もっと広域の患者さんに、我々がいるから大丈夫ですよ、と自信を持って言える存在であり続けなければならないと思います。

高度救命救急センター
スタッフ

専任医師 30人
看護師 60人
医療ソーシャルワーカー
薬剤師

出動開始！ドクターヘリ

2016年10月末、宮城県ドクターヘリ事業がスタートしました。当院は基地病院の一つとして、仙台医療センターと交代で医師、看護師を乗せて出動します。宮城県内全ての地域へ迅速な救急医療を提供し、救急医療体制の充実に貢献します。



実践中！災害時への備え

広範囲の建物が被害を受け、多くの死傷者が出る大規模災害。そのとき病院は患者さんや職員の安全確保に加え、運ばれてくる負傷者の命を守る拠点の役割を担います。東日本大震災を経験した当院は、得られた教訓を次の災害に生かすため、災害対応マネジメントセンターを設置し院内外それぞれの対応を重視した体制を構築しています。またこれらの知識、技術を全国に発信し、災害対応力の底上げに貢献しています。

院内の整備

- 患者の安全確保
- 食糧・医薬品の確保
- 職員の安全確保
- 建物・設備の安全確認

災害対応マネジメントセンター

院外との連携

- 自治体との連絡調整
- 消防との連絡調整
- 他の医療機関との連絡調整
- DMAT派遣

院外との連携

DMAT※（災害派遣医療チーム）・国際緊急援助隊などの組織活動・訓練

フィリピンの大型台風では国際緊急援助隊として、熊本地震ではDMATが被災地に出向き、医療支援を行いました。また、宮城県内DMATの技能研修会や仙台空港航空機事故対処総合訓練、さらには国立大学附属病院長会議が主催する大学病院災害管理技能者養成研修会なども行っています。



上/熊本での医療支援活動 下/大学病院災害管理技能者養成研修会

※ DMAT (Disaster Medical Assistance Team) :

災害急性期における被災地での医療の確保を踏まえ、救出・救助部門と合同して速やかに活動するための機動性を持った災害派遣医療チーム。

院内の整備

訓練・マニュアル整備

大きな地震を想定した総合防災訓練、被ばく者を受け入れる緊急被ばく医療訓練、生物兵器や化学兵器を使用したテロに対応する訓練など、予期しない災害・事故に迅速に対応できるように病院一丸となって訓練を行っています。



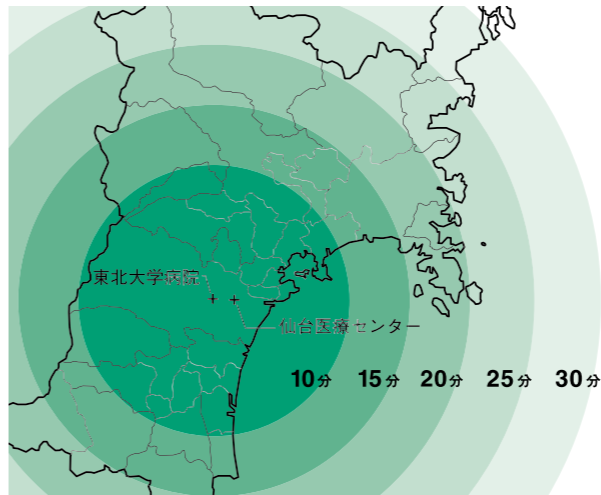
上/手術室での緊急被ばく訓練 下/総合防災訓練

ドクターヘリとは

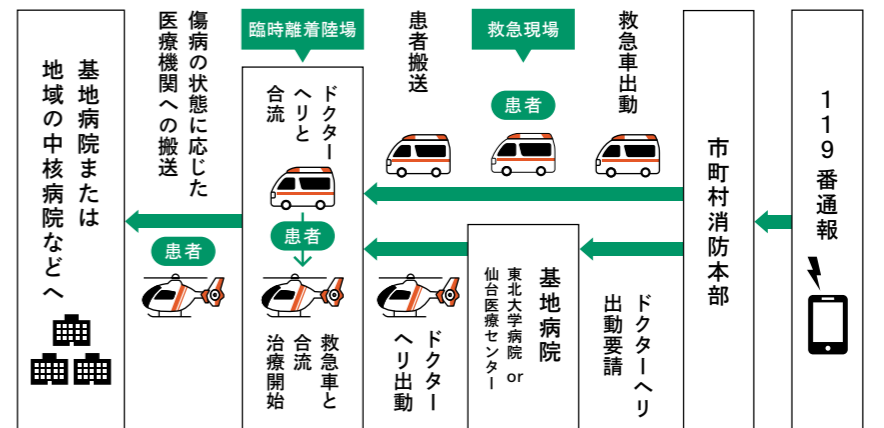
医療機器などが装備された救急医療用のヘリコプターです。医師や看護師といった医療スタッフが搭乗し、救急現場に向かいます。救急現場付近の公共施設や学校のグラウンドなどに着陸し、早い段階から治療を始めることができるため、救命率の向上、後遺症の軽減などの効果が期待されます。宮城県では、県内ほぼ全域に30分以内で到着することが可能です。

運用範囲と所要時間

宮城県内全域を運用範囲とし、基地病院である東北大学病院、仙台医療センターから交代で出動します。天候などの理由で安全が確保できない場合を除き、原則として毎日運用します。当院の当番日には、仙台医療センターのヘリ格納庫から当院のヘリポートまでドクターヘリが飛行・移動し、待機します。



運用の流れ



「WEBマガジン」で併せ読み

フライトクルーインタビュー
安全で迅速な搬送を目指して

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/hesso/2219>



ファーストエイド

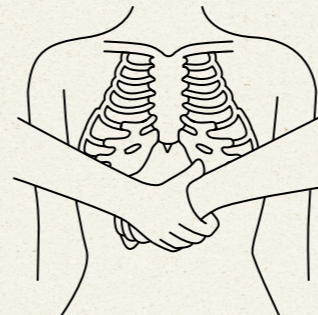
あなたにも
できる!

ファーストエイド 3カ条

- 1 現場・自分・負傷者の安全を確認
- 2 負傷者の反応を確認
- 3 まずは119番通報

1 窒息

傷病者のへそのやや上を突き上げ、異物を吐き出させる。この方法を「ハイムリック法」という。



- ①片方の手でへその位置を確認し、もう一方の手で握り拳をつくる
- ②親指側を患者のへそより上でみぞおちより下方に当てる
- ③握った手を手前上方に突き上げる。

2 目に見える出血

傷口をタオルなどで覆い、指を平らにするか、手のひらで直接圧迫する。



4 鼻出血

傷病者を座らせ顔を下にし、両鼻の柔らかい部分を15分押さえる。



- ①上体を起こし、顔を下に向ける
- ②鼻の柔らかいこの部分(緑色の部分)をつまむ

3 ヘビの咬傷

傷病者を安静にさせ、傷口を水で洗う。



5 切断

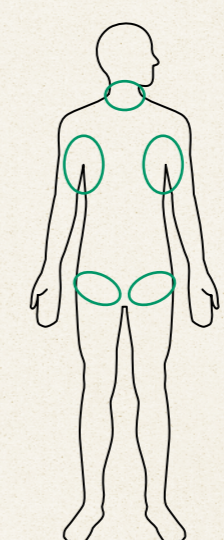
切断された部位を洗い、保冷バッグに入れ、外から冷やす。すぐに医療機関を受診。



- ①水道などで洗う
- ②保冷バッグなどの袋に入れる
- ③切断部位を直接水や水に浸けないように、外から冷やす。

6 熱中症

首や脇の下、足の付根などを氷水で冷やし、うちわで扇ぐ。



7 やけど

水道などで流水をかけ続け、とにかく冷やす。



8 低体温

濡れた衣服を脱がせ、毛布・タオル・新聞などで身体を覆う。



救急一問一答

いざというときに役に立つ

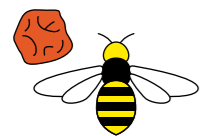
「ファーストエイド編」

問1 救急車に乗ったとき希望の病院を言えば運んでくれますか？

病院ごとに専門治療可能な領域があります。かかりつけの病院があっても、症状によっては別の病院の方がふさわしい可能性があります。救急隊の判断で、適切な病院を選定していますが、かかりつけの病院があれば救急隊に伝えてください。病院選定の参考にします。

問2 蜂に刺されたら梅干しを塗るといって聞いたことがあります。本当ですか？

梅干しの効果は、医学的には分かりません。蜂に刺された場合は、刺された人の症状をしっかりと観察しましょう。刺された場所の症状だけではなく、息苦しさやめまい、吐き気などが出現することもあります。このような場合は、「アナフィラキシーショック」と言って、緊急で対応が必要な状況です。救急車を呼びましょう。



問3 応急手当で素人が心臓マッサージをしてもいいですか？正直、抵抗があります。

救急要請をした上で、胸骨圧迫(心臓マッサージ)をしましょう。119番通報すると、消防職員から胸骨圧迫を始めるべきかどうかや、胸骨圧迫の方法について電話でアドバイスをもらうことができます。スマートフォンをスピーカーモードにすれば、通話をしながら指示を受けられる場合もあります。落ち着いて行動すれば、適切に実施できると思います。

「災害時編」

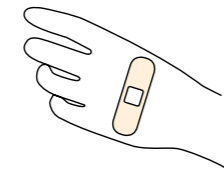
問4 閉じ込められたり遭難したとき、生き延びるためには何をすればいいですか？

次のことを参考に、答えが見つからなくても準備がなくても、できることを進めてみてください。何かに拘りだすとエネルギーを消費するので、答えが見つからなくても、準備がなくても、焦らず思いめぐらせることが大切です。

- 1 自分の身体状況を再確認(怪我/つらい症状/持病)
- 2 周りの状況を再確認(スペース/空気の出入り/今後の好転・悪化はありそうか/気温/電源の有無/電波状況/排泄をどうするか)
- 3 通信手段の確認(複数あるか/通信可能)

問5 災害時、少しのケガでも病院に行ってもいいですか？

「少しのケガ」とご自身で判断できるものであれば、清潔な心がけて絆創膏で覆うなどの処置をしてください。災害時の病院では、治療しなければ命にかかわる方が優先となります。



問6 がれきなどの下敷きになった人を素人が助けてもいいですか？

阪神淡路大震災以降に広く名前が知られるようになった病態として「クラッシュ症候群」があります。がれきなどの下敷きになった方を救出した結果、挟まれていた部位に血流が再開することで致死的な不整脈を引き起こしたり、腎臓に負担がかかったりする可能性があります。救出直後に心臓が止まってしまう可能性もありますので、筋肉

「ちょっと気になること編」

問7 救急のドクターはとても忙しいのですが、体調管理に気を遣っていますか？

患者さんの重症度は様々ですが、特に命のかかった現場では緊張が続くので、いつでも対応できるように体調は万全に整えています。また勤務を日勤、夜勤のシフト制にして、できるだけオンとオフをはっきりさせています。休養の時間をとったり、趣味や家族との時間も大切にしよう心がけています。



問8 将来、DMAT隊員になりたいのですが、どうすればなれますか？

DMAT指定医療機関の病院職員であることが前提です。国立病院機構災害医療センターなどで実施される「日本DMAT隊員養成研修」を終了した者または、それと同等の学識・技能を有する者が隊員として認証され登録されます。

野菜を食べる

副菜レシピ



岡本智子 室長 監修

栄養とうまみが豊富に含まれる旬の野菜を使った美味しい副菜レシピをご紹介します。あらかじめ料理の時間を短縮する下ごしらえをしておくことで、手軽に無理なく野菜を食べましょう。



冬の食材「たけのこ」



生のたけのこが出るのは3月末頃から5月初旬にかけての限られた時期です。独特のえぐみはシュウ酸やホモゲンチジン酸によるもので、収穫後に増加していくため、アク抜きしてから調理する必要があります。

便利な下ごしらえ術

皮をむき根元に縦に一本切れ目を入れ、鍋にたけのこがぶるくらいの水と米ぬかを加え強火で、沸騰したら中火で60分程ゆでます。柔らかくなったら取り出し水洗いしましょう。

和 天ぷら

食べ過ぎ防止! 副野菜にオススメ。旬の桜えびで彩りを加えカルシウムもとれるお手軽天ぷら



レシピ (2人分)
たけのこの穂先200gは5cmのくし切りにする。たけのこに麵つゆ小2をからめ下味をつける。天ぷら粉20gと水大2を混ぜ、乾燥桜えび8gを加えて衣を作る。たけのこに衣をつけ、170度の揚げ油で5分程度こんがり色づくまで揚げる。

和 土佐煮

鉄分もとれるかつお節の“うま味”だけで作る簡単レシピ



レシピ (2人分)
たけのこ200gは穂先を5cmのくし切り、根元を厚さ1cmの輪切りにした後2×5cmの拍子切りにする。鍋に水200ml、しょうゆ大1、砂糖大1弱、みりん大1弱を加え、沸騰したらたけのこを加え蓋をして中火で5分、かつお節10gを加え弱火で5分煮る。盛り付けたら木の芽を飾る。

洋 ステーキ

コツは焼き目をしっかりつけること! 香ばしさが増し食べ応え十分!



レシピ (2人分)
たけのこ200gは厚さ1cm程度で食べやすい長さに切る。フライパンにオリーブオイル大1/2、スライスにんにく1/2かけを加え中火で炒めたらたけのこを並べて焼き色がつくまで焼く。調味料(しょうゆ小2・みりん小1・酢小1/2)を加えひと煮立ちさせ火を止め、バター3gをからめる。塩・粗びきしょうゆ少々で味を調え、刻んだパセリを飾る。

IROIRO IRYOU

いつも笑顔で、一番近くに

看護助手 猪俣 千佳

患者さんが安心して入院生活を送れるようにサポートするのが看護助手の役割です。検査室への付き添い、食事や入浴の介助、カルテや薬剤の運搬、ベッド周りのクリーニングなどが主な仕事ですが、時には院内のお店に買い物に付き添うこともあります。

私は、検査やリハビリなどへの付き添いを担当しています。一日に約5人の患者さんを担当しますが、滞りなく治療が進むように一人ひとりのスケジュールを把握し、指定の場所にお連れします。移動のときは、体調の変化や周囲の安全にも注意を払わなければなりません。患者さんの多くは、慣れない病院での生活に不安を抱えていらっしやいます。できるだけリラックスして治療を受けてもらえるように、明るく声をかけるように心がけています。患者さんから、「今日のリハビリは頑張れそう」「検査しっかり受けてくるね」と前向きな言葉が



取材者レポ
仙台医療福祉専門学校卒業後 ホームヘルパー2級を取得し、2001年4月に入職。出産のため一時退職を経て2011年に再入職し、現在は婦人科、乳癌・内分泌外科病棟を担当。この仕事とこの病院が好きです。話す明るい笑顔がとても印象的でした。お休みの日はお子さんと出かけるなど、優しいお母さんの一面も伺えました。

聞けた時には、嬉しい気持ちがかみ上げます。私たち看護助手が働く場所は、いつも患者さんの一番近く。だからこそ、明るく笑顔でいることを何よりも大切にしています。

看護助手になって15年が経ちました。結婚や出産を経て変わりましたがこの仕事を続けています。職種の垣根を超えて支え合える先輩や仲間がいるこの環境にも恵まれていると感じています。医療の専門職ではありませんが、これまでの経験を活かし、これからも患者さんを支えていきます。

がんの治療法の一つに冷凍凝固焼灼術というものがあ
ります。体の表面からがんを直接針を刺し、針先の温
度を下げることのでがんを凍らせる治療法です。全身麻
酔が不要で、体への負担が少ないのが特徴です。当院
では比較的小さな腎臓がんに対してこの治療を行って
おり、保険診療の対象となっています。

つぶやき イリョウリレー

つながっていく医療のことば。



放射線診断科
大田 英揮

血液・免疫科
大西 康

赤血球の材料となる鉄が不足して起こる鉄欠乏性貧血
は、20〜50歳未満の女性の約2割が罹患しているとい
われますが、男性にもみられます。鉄の摂取不足以外に、
消化管や婦人科疾患による慢性的な失血が原因のこ
も。貧血症状があまりなくても放置せず、鉄欠乏の原因
をみつけることが重要です。

次回は、耳鼻咽喉・頭頸部外科の加藤 健吾です！

すきま時間で リフレッシュ

かんたん ストレッチ

第3回

目覚めの ストレッチ



理学療法士
高橋 晋平

寒い東北の朝でも快適
に起きられるストレッチ
です。頭と身体を少
しずつ動かしながら、
睡眠中に固まりがちな
筋肉をほぐします。血
行を促進し、急な血圧
の低下も防ぎます。こ
れで朝からパワー全開
間違いなし！

【基本姿勢】

体をゆったりと寝具にあずけ仰向けに寝る。
体を起こしたら背筋を伸ばす。

ストレッチは、筋肉を伸
ばし関節の動きを広げる
だけでなく、全身の血行
や代謝の促進、さらには
リラックス効果も期待で
きます。かんたんストレッチで、心も体もリフレッ
シュしませんか？

ストレッチの3原則

- ① 反動をつけずにゆっくりと
- ② リラックスして深呼吸
- ③ 20〜30秒キープして
筋肉を伸ばす



1 おしり〜背中

左右交互に2セット

キープ時間 30秒

体を天井に向け、右ひざを曲げ左手を添えて
左に倒す。右手は体の真横に伸ばし、胸を
開いてキープ。右肩が浮かないように注意。



2 おしり〜もも裏

左右交互に2セット

キープ時間 30秒

右膝裏を両手でかかえて胸に引き寄せる。
左足は伸ばす。



3 もも裏

左右交互に2セット

キープ時間 30秒

上体を起こし、右足を斜め前に
伸ばして左足裏を右太ももに
つける。上体を右足の方に倒し、
右のつま先は天井に向ける。右
膝が曲がらないように注意。

左右交互に2セット

キープ時間 30秒

立って右足を前に一歩出
し膝を曲げ、左足は後ろ
に引く。左足のかかとを
床につけたまま、少しずつ
重心を前にかける。

薬剤師に聞きました お薬の エトセトラ

食べ物や
消化活動の影響を
受けるからです



薬剤師
前川 麻央

どうして
お薬は
食事後に
飲むへそ？

へそそ

「食後」とは、食事の30分後までを指し、胃の内容物やそれを腸へ送る蠕動運動などの影響を最も受ける時間帯です。特に、消炎鎮痛薬などの胃を荒らしやすい薬は、食後に飲むことで胃への負担が軽くなります。逆に、食べ物などの影響を抑えたい薬は空腹時に、糖尿病の場合に食事で高くなる血糖値を下げるための薬などは食前に飲みます。一方、食事の影響を受けにくい薬であっても、1日3回食事をするという日本人の特徴に合わせることで飲み忘れを防ぐことができることから、食後が選ばれることも多くあります。このように薬の飲み方には、薬の性質によってそれぞれ意味があります。もし、どうしても都合が悪いときは、医師または薬剤師に相談してください。



飲んでる
お薬ごとに、
確認してみるへそ！



未病・予防おしえて！ 漢方先生

漢方内科 高山 真

テーマ「高齢者と漢方薬」その②

漢方薬の抑肝散には、血液循環を助ける当帰・川芎・釣藤鈎、お腹の調子を整える朮・茯苓・甘草、精神的な興奮を抑える釣藤鈎・柴胡などの生薬が含まれています。全体でイライラする気持ちを抑えながら脳循環も改善します。認知症に伴う行動・心理症状のうち、易怒、幻覚、妄想、昼夜逆転、興奮、暴言、暴力、徘徊に有効です。



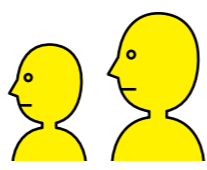
お口のお悩み、解決します。 デンタル先生

歯科麻酔疼痛管理科 正木 英二

テーマ「歯科麻酔科医の仕事」

歯科治療や口腔外科手術の際に、できるだけ体に加わる侵襲を防ぎ、リラックスした状態でいられるように、全身麻酔や鎮静（軽く眠っているような状態にすること）を行うことが歯科麻酔科医の主な役割です。また、体の状態が麻酔薬や手術等に耐えられるかどうかの判断も歯科麻酔科医が行っています。

FRESH vision

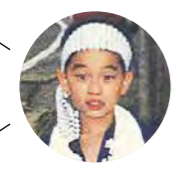


診療放射線技師
宮原 修人

先輩たちの背中を追いかけて



野球少年だった私は、けがをして通院することが多く、レントゲン検査などで放射線技師をとても身近に感じていました。将来は医療系の仕事に就きたいと考えていたので、自然とこの職業しかないと思うようになりました。そんな時、東北大学病院での実習で、放射線技師の方たちが忙しい中でも活き活きと仕事をしている姿を目の当たりにし、この病院でプロとして働きたい、力をつけたいと志願しました。入職してもうすぐ1年。必死で仕事と向き合う毎日ですが、たくさん検査に携わりながら自分が撮影した画像が診断の役に立っているやりの責任の大きさを感じています。患者さんからも、もうすぐできる後輩からも頼られる放射線技師を目指して、これからも一つひとつの検査に真摯に取り組む、鍛錬を積んでいきます。



子どもの頃の夢は「プロ野球の選手」
テレビでみる選手がかっこ良かったから。

小さな頃の自分にアドバイス
良いことも、そうでないことも、大人になるには大事なことです。何事も失敗を恐れずに積極的にチャレンジして欲しい。

INFORMATION

第15回 東北大学病院 市民公開講座 「看護の現場をのぞいてみませんか」を開催しました

11月13日、仙台国際センターにて、第15回市民公開講座を開催しました。今回は「看護の現場をのぞいてみませんか」と題し、当院の看護師が「看護の現場」について講演しました。その他、血圧・酸素飽和度測定による健康診断、妊婦体験、看護師ユニフォーム試着といったイベントも実施しました。また、講演に先立ち、看護師らの有志「星陵舞すずめ」による、すずめ踊りの演舞を披露し会場を沸かせました。



次回開催 「がん治療について(仮)」

日時/6月17日(土) 場所/仙台国際センター大ホール
お申し込み方法などは、当院ホームページやポスター掲示などでお知らせいたします。ぜひご参加ください。

北門出入り口、第1駐車場脇出入り口の 利用時間を変更しました

1月1日より、セキュリティ向上のため、土・日・休日・年末年始終日および平日夜間(20:00~6:30)は、北門出入口、第1駐車場脇出入口を閉鎖いたします。ご協力とご理解をお願いいたします。



東北大学病院 ホームページ 詳しくは、当院ホームページをご覧ください。
<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/release/news/8175.html>

かかりつけ医を持ちましょう

当院では、「かかりつけ医」と相互に協力・連携しながら、地域全体で患者さんの健康管理を行っており、医療の機能分担を図っています。必要なときに、必要な医療を安心して受けられるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



東北大学病院 ホームページ 詳しくは、当院ホームページをご覧ください。
<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/outpatient/001.html>

my硯づくり in 東北大学病院を 開催しました

1月14日、仙台市出身の彫刻家 武藤順九氏による「my硯づくり」を開催しました。このイベントは国の伝統工芸品である雄勝硯を発信する「MY SUZURI (マイ硯)」運動の一貫で、東日本大震災で被災した石巻市雄勝町の復興と日本古来の文化を再考する機会として全国に広がっています。この日は、当院で闘病中の子どもたちや地域の子どもたちが参加し、世界にたった一つの硯をつくりました。



第10回 東北大学病院 からだの教室 定年までに 身につけたい 眠りの極意

申込み〆切
3/7
FRIDAY

～睡眠の専門家と考える、いま、準備すべきこと～

今回のからだの教室は、睡眠の専門家が定年退職を控えた方々に、健康な生活の鍵を握る睡眠についてお話します。それぞれの生活や年齢にあった生活リズムで、生き生きとしたセカンドライフを送る準備をしましょう。ぜひ、ご参加ください。



出演/東北大学大学院医学系研究科
老年・在宅看護学分野 教授 尾崎 章子
日時/2017年3月12日(日) 11:00~12:30(開場10:30)
場所/IDC 大塚家具 仙台ショールーム 8F 特設会場
(仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソララプラザ)
対象/定年退職後の生活を楽しまたい50代・60代の方
定員/30名 参加費/無料(ドリンク付き)
体験/リラックス体操、呼吸法、マインドフルネス
申し込み/事前の申し込みが必要です。

詳しくは「からだの教室」ホームページをご覧ください。

東北大学病院 からだの教室ホームページ

www.hosp.tohoku.ac.jp/karada/



#05 福本 敏

ふくもと さとし/1969年生まれ、岡山県出身。1994年長崎大学歯学部卒業後、米国国立衛生研究所(NIH)客員研究員、長崎大学病院小児歯科、九州大学大学院歯学研究所などを経て、2007年に東北大学大学院歯学研究所小児発達歯科学分野教授、当院小児歯科科長に就任。2016年4月より副病院長。

思いがこもった大切なもの ものローグ



家族の人形

これから歯科医師を目指す学生に対し、歯だけではなく、その人の生活環境や全身の状態を診るよう指導します。診療をしていると、どうしてもその疾患だけに注視する傾向にあります。私が小児歯科を目指した頃、少子高齢化や、いじめ、虐待など、小児を取り巻く様々な問題が取りざたされましたが、二十数年経った今でも、これらの問題は根本的解決に至っていないように思います。

この人形は私が家族を持ったときから、常に家の中に存在していた人形です。一人の子どもを、両親が愛情を持って支えているということを象徴しています。あの時はリビングに、またある時は洗面所に、定期的に場所を変えながらも、毎日私に微笑んでいてくれます。そして一人の子どもは、単に一人の人間として存在しているのではなく、家族にとっては唯一無二のかけがえのない存在なのだということを思い出させてくれます。この人形のおかげで、子どもを支える周りの人たちの思いを忘れることなく診療に取り組むことができています。

子どもにとっての歯科治療というのは、人生の中でも大きなハードルの一つなのだろうと思います。泣きながら診療室に入ってくる子、眼に涙を浮かべながらもじっと我慢して治療を受ける子、そして最後は手をふりながら笑顔で帰っていく子。また、ご家族の方は様々な子どもたちの反応の中で、不安を感じながらも一生懸命治療を受けさせようと努力されています。この人形が象徴する大切な何かを常に心に意識することが、医療人として大切な姿勢なのだと思います。

表紙のはなし

麻酔科医

山内正憲 科長(左)

森咲久緒 助手(中央)

佐藤友菜 医員(右)



患者さんにとって手術は人生の一大事。麻酔科医は、痛みだけでなく、あらゆるストレスから患者さんを守るスペシャリストです。少しでも苦痛を取り除けるよう日夜、苦心しています。そんな麻酔科医の同志とも言えるのがこの麻酔器。患者さんから片時も離れず、安全と安心を提供し続けています。

ご意見募集 hessoへのご意見・ご感想を募集しております。住所、氏名、年齢、性別、ご意見・ご感想をご記入の上、下記宛先までおハガキ、E-mail、またはフォームでお送りください。抽選で当院オリジナルグッズをプレゼントいたします。

宛先 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学病院 広報室

E-Mail hesso@pr.hosp.tohoku.ac.jp

ご意見・ご感想 <https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/hesso/contact>



へそそ絆創膏



おててテトテDVD



NO SMOKING パッチ

ケータイスマホの方はこちらからもアクセス!



ご寄附のお願い

百周年記念事業寄附



当院は、2015年に開設百周年を迎え、地域に貢献する若手医療従事者育成の拡充をはじめとする記念事業の実施を目的として「百周年記念事業寄附」を募っています。皆さまのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。詳しくは「開設百周年記念事業」ホームページをご覧ください。

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/100th/donation/index.html>

ケータイスマホの方はこちらからもアクセス!



禁煙川柳募集中

煙のない世界へ。



優秀作品は院内にてポスター掲示いたします。たくさんのご応募、お待ちしております!

募集箱から: 当院インフォメーションボードに設置の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、専用の募集箱にご投函ください。

WEBから: 下記よりご応募ください。

<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/kinen-senryu/>



編集後記 特集で沢山のスタッフが奔走する現場をどう表現しようと考えた結果、俯瞰図に挑戦することに。救急のスタッフと試行錯誤の末、部屋の様子も人数も現実に近い高度救命救急センターの世界ができました。企画の打合せや取材はいつも長時間に渡りますが、今回は即断即決。救急医の決断力はさすがです。(広報室)

hesso



オリジナルキャラクター
へそそ

東北大学病院広報誌「へそそ」
第14号 2017年2月10日発行

hesso(へそそ)は東北大学病院の広報誌です。人のカラダを中心に、いまの医療を中心に、地域の皆さまにわかりやすく当院の活動を紹介します。hessoを中心に人の輪ができる、まさに地域の「おへそ」のような存在を目指します。

Publisher: 東北大学病院 / Plan&Edit: 東北大学病院広報室
Design: akaoni / Photo: 志鎌康平

© 2017 東北大学病院 / 本誌に掲載されている内容の無断転載、転用及び複製等の行為はご遠慮ください。

Web マガジン hesso
www.hosp.tohoku.ac.jp/hesso



Facebook 東北大学病院 公式ページ
www.facebook.com/hosp.tohoku

Facebook hesso 公式ページ
www.facebook.com/hosp.tohoku.hesso



Twitter 東北大学病院 公式アカウント
[@hosp_tohoku](https://twitter.com/hosp_tohoku)

hesso ラジオ 絶賛放送中! 毎週木曜10:00~/Date fm(77.1Mhz)

東北大学病院 〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1
TEL 022-717-7000 URL www.hosp.tohoku.ac.jp

お問い合わせ 東北大学病院広報室 TEL 022-717-7149

E-mail pr@hosp.tohoku.ac.jp

